

平成30年度 国語科専門部会 新任研修会報告書

平成30年11月14日

報告者：星陵高等学校 奥村裕樹

実施日時：平成30年11月 5日（月）

実施会場：静岡北中学校・高等学校

国語科教員：26名

1. 実施要項

- 9：30～10：00 受付
- 10：00～10：30 開会式（会場校挨拶・部会長挨拶・授業者挨拶）
- 10：45～11：35 研究授業①（静岡北高校2年 授業者：相澤貴之先生）
- 11：45～12：35 ワークショップ（静岡北高校 相澤貴之先生）
- 12：40～13：10 昼食
- 13：20～14：10 研究授業②（静岡北高校1年 授業者：渡邊史晃先生）
- 14：30～15：20 講評・反省会
- 15：40～16：00 アンケート記入・閉会・解散

2. 授業講評会にて

- ・ 毎時間取り組んでいる漢字テストに短文作成の要素を入れているところはおもしろかった。
- ・ 場面描写に対する作者の主張をタブレットで Twitter 型のリアルタイム意見交換を行っていたことはおもしろかったが、意見紹介をすることが中心になり深く考察していくことにも工夫を入れるとよい。
- ・ 教科内容に対してあやふやな解釈があり、生徒に間違えたことを教えていた。教壇に立ってまだ年数が浅いので、まだまだ勉強すべきである。
- ・ 生徒の理解度について、最初から「このクラスの生徒は出来ない」という前提で授業を行っては、生徒の未知なる可能性をつぶしてしまうことにつながる。出来たらこんなこともできるようになるというビジョンをもって授業にあたりたい。

3. ワークショップについて

静岡北高校国語科主任の相澤先生のワークショップであった。授業に使えるアプリケーションの紹介とその使用方法、また授業活用でのメリット及びデメリットまでを解説してもらい教員同士でその使用方法を確認し合い、実践で使った時のメリット・デメリットを出し合った、非常に充実した時間であった。

以上